

Q12出品者数が多くなるための手段として、どのような手段があると考えますか(自由記述)【順不同、原文ママ】	
1	出品する機会がありませんのでわかりません
2	すでに実施済みかと思いますが、学校などでの宣伝。四日市祭りなどのイベント時に宣伝
3	SNSでの広告拡散
4	CTYを利用してテレビで募集する
5	開催と同時に他のイベント(マルシェや演奏会等)もあると観覧者数が増えるので出品者数も増えるかも
6	作業の簡略化が必要。作品の搬入作業についても、工夫が必要だと考えます。
7	中 高等学校への出展依頼。
8	各地区文化祭でのアピール
9	出品作品を無料で自宅から会場まで。会場から自宅まで運搬して頂ける。出品者の方に次回の作品作りのための協力金や応援金などをお渡しするなどはどうでしょうか。
10	スーパー等の多くの人が目にする場所への掲示
11	オンラインで見る
12	広報やネットでしょうか。
13	市からのPR、これまでの出店者にインタビューして出店して良かったポイントを伝える
14	展示後の即売会
15	まずは展覧会に出かけて、内容を知ることが、今後の出品に繋がると思います。
16	部門で分ける
17	市内の絵画教室へ募集をかける
18	HPの利用、会報での写真掲載など
19	一人一点 初めての人優先
20	テレビでのコマーシャル
21	市内在校の中学校や高校美術部の生徒などに出品を呼びかける。
22	幅広い年齢層で募集。他に特典付き。
23	LINEやX、インスタグラムなどSNSで周知する。
24	特になし
25	もっと宣伝をしてほしいと思います。ctyの方でも宣伝を。
26	わかりません
27	まずは情報を拡散できるかと、参加賞付き、個人だけでは無く、団体(2人~)も参加を認める
28	わからない
29	わからない
30	副賞がある(その後の創作活動で使えるようなモノ、コトなど)
31	わからない
32	小中学校、高校、大学 等に啓発活動の拡大推進 市民のグループに対する補助金や会場の拡大 日頃からの文化芸術に対する啓発 絵画、書道等の小さな塾に補助金を出す 文化芸術市を標榜し文化芸術の四日市市をPRする
33	認知度をあげる 出品までの手間を減らす 出品することへのハードルを下げる 出品者へのメリットがある
34	出品作を決め、年代、職業あらゆる分野から
35	出品者への特典としての商品やクオカード
36	もっと知ってもらう。学校や幼稚園でも案内するなど
37	認知を高める
38	たぶん出品する方は同じ方が多いのでは無い方思うので回数を制限するとか 出品した翌年は参加できないとか
39	有料化する 出品者に複数枚の入場券配布(購入?)のノルマをつくる
40	気軽に作品を出品出来る雰囲気を作る
41	選考基準を厳しくする
42	美術関係等の団体等を活用して周知するとよいかもしない。
43	年齢別で展示すれば若年層も出品するのではないか。
44	高校・大学の美術部等への働きかけ
45	宣伝をする
46	知名度をあげる、学校や老人ホーム、習い事教室などで募集
47	イベント以外にも、紙やウェブ、メディアなどいろいろな場所で自分の作品が載るとクリエイターの人たちはPRになると思うので増えるのではと思いました
48	選考する

Q12出品者数が多くなるための手段として、どのような手段があると考えますか(自由記述)【順不同、原文ママ】	
49	夏休みの自由研究の制作の展示は見に行った。やはり子どもがいる家庭は子どもを中心としないところといった場に行くことは絶対にない。
50	先ずはPRすること。子どもでもそんができるようなら学校も通じて募集する。
51	著名人の作品と一緒に展示してもらえること。
52	インスタグラムやLINEからの投稿
53	ネット出品となると増えると思う
54	優れた作品に賞金を渡す
55	考える余裕がない。
56	学校、サークルなどへの呼びかけ
57	自治会や各市民センターで行われている教室などへのアナウンスの強化をする。
58	広報にわかりやすく掲載する
59	無料だという事をアピールする。
60	Instagram
61	わからない
62	広報で募集。学生に告知。
63	何かしらの特典を付ける
64	学校の授業からどんどん参加してもらい認知度を上げる 絵の好きな人は続けて参加してくれるのでは
65	先着順
66	展覧会があり、作品を募集していることを周知する。
67	参加賞配布とか…
68	広告宣伝、ポスター掲示
69	子供の作品が出せるようにする 広報活動を広げる
70	何をやっているか?のPR不足なのでは…
71	魅力的と感じられれば
72	やはり、参加料を徴収するか、抽選
73	ネット、美術系の教室に告知、学生さん部活など、もうやってるのかもしれません…
74	出品者公募を各種ネット情報手段など活用し幅広く実施する
75	ワークショップを行い広報する
76	告知の工夫、よかいちaiとか
77	SNSでの広報
78	新聞に告知があると良いと思います。
79	来場者見込み数が増えれば
80	SNSでの投稿や学生へのチラシ配布、学生も参加できるようにする、地区でも参加を呼びかける
81	ポジティブなPRがあればと思います。
82	①展覧会に出展された作品を新聞やSNSで紹介する。②出品に対して素人評価ができる仕組みを作る。
83	皆さんができるよう持てれば!!
84	SNSでの出品案内
85	分かりません
86	ジェンダーフリーや国籍、年齢を問わない。
87	四日市のインスタアカウントを作り、SNSで告知する
88	広報。Web上のみならず美術系の学校・企業への呼びかけも必要では(私は存在自体を知らなかつたのですでに実施されているのかもしれないが)
89	ポストにチラシが入っていたら目につくと思う
90	美術展覧会だけで、ペラ一枚のチラシを配布する、市民センターで講座を開設する、出品記念品を渡す、等。
91	有名人を使った広報
92	出品したいと考えている方は色々情報を探しているので御存じだと思いますが商店街や買い物スペースへのポスター掲示ではないでしょうか?
93	インターネットでも可能になったことを、もっとPRすること
94	わからない
95	各習い事団体へ 働きかける。毎年 振見しますと 非常に洗練された作品が多いように思います。もう少し 遊び心のある 親しみやすい作品があってもいいと思います。
96	意図的な啓蒙活動しかないとおもう

	Q12出品者数が多くなるための手段として、どのような手段があると考えますか(自由記述)【順不同、原文ママ】
97	事前に選考委員会で検討して、展示を見やすいように、選考するのがいい
98	四日市市内の駅構内とかでも展覧会を行い多くの人が観る機会増やす
99	年齢、性別、作品内容、大きさに関わらず出展できる。
100	出品料を有料にしたらどうですか 人数が減るのではないか 代金は、準備費用や四日市市の寄付金等々有効に使えばよいのでは
101	広報で募集
102	夕方のニュースなので宣伝する
103	広報での募集
104	様々なジャンルを増やす
105	事業自体を知らない人が多いのではないかと思います(自分がそうなので、そう思うだけです)。まずは、活動自体をどう知ってもらうかでしょう。それには、活動が興味を引くものでなければなりません。
106	出品するのって、かなり敷居が高い気がします。下手な横好きの人でも大丈夫！見る人によってはあなたの作品好きかもよ。だれでも出していいんだよ！子供が描いた絵もいいよね。ぐらい敷居を下げて下さい。出してみようかもって思えるぐらい敷居下げて下さい。
107	市内の小中学校、高校に課題として制作してもらい、優秀な人の作品を展示にする。
108	審査員も増加し、予算も増加し、文化の向上の一助になるような政策とする
109	回覧板、学校のお知らせ、ローカル誌などでも、しらせてほしい
110	なるべく賞に入る人を増やす。レベルの高い作品ばかりが賞に入ると、下手な人は鼻から諦める傾向にある。レベルを分けるなどする。
111	広報より、各地区のお知らせに、複数回掲載する
112	優秀な作品を表彰し、何か謝礼を贈呈する。
113	テレビ等でのCMがあれば
114	知らせ方の多様化。とにかく目につく様にする。絵画展の知らせを見た記憶がない
115	出品者の販売スペースを設ける
116	わかりません
117	美大生など学生にもチャンスがあれば
118	広報・地区センターでPR
119	有名作家さんからの表彰とか、受賞作品は決まった期間に駅前や街の中の特別な場所に飾られたりするとか何か付随する特別なものが与えられるとかにする。
120	考えたことがない
121	まずは四日市展覧会の認知度アップ。学校等にも呼びかけ。子供達の展示ブースを設ければ親子で来館するのでは。私自身四日市美術展覧会を初めて知ったのでどのくらいの格式なのか把握出来ていません。子供達が加わると敷居が下がるようなら、高校、大学の美術分などへの声かけなどどうでしょうか？すでに実績済みでしたらすみません。
122	豪華賞品
123	出品対象を増やす
124	学校などに呼びかけて作品を募集する、電車広告や
125	市民により良く知らせる
126	質問9と同様に、色々な形で宣伝してほしいです。学校にあがるまで、そのような催しがあることも知りませんでした。
127	子ども向けのもの
128	加入団体からの出品と個人としての出品をPRしてふやしてほしい
129	学校や企業、市役所などにも案内の掲示をするとよいかと思います。
130	特になし
131	ジャンルを増やす。参加の年齢とかを制限しない
132	分かりません。
133	各種業界団体への宣伝
134	市民が美術美興味を向けるきっかけとして、市街地に常に美術に触れることができる場所を作る。今は落ち着いて、美術に触れる場所がないように見える。例えば、近隣の美術館の出張展示とかできるような場所。せっかく図書館を作るのであれば、そこに小規模でも展示室を整備してはどうでしょうか。
135	幅広い世代に参加していただけることが理想です。併せて観覧者数も増加していくようにするためにはジャンルを広げてみてはどうかと思います。従来からの部門にくわえて、デジタル作品も可能にしてはどうでしょうか？デジタルで絵画やイラストなどは若年層にも参加しやすく、興味がある部門であれば、趣味の発表の場として参加者が増加する可能性があるのでは？と考えます。観覧者を増加するためには、オンラインで会場を観覧できるとよい。会場に足を運ぶ余裕のない人や障害がある人たちも会場作品を見ることができる。人件費などの節約もでき、24時間会場観覧ができるというメリットがあると思います。
136	早いもの順
137	周知啓発、学校などへの出品依頼
138	Yahooなど全国版ニュースへ掲載する
139	宣伝する
140	回覧板や、それぞれの自治会の行事などで周知をしてもらう。あるいは新聞広告。また、ショッピングセンターなどにも協力してもらって、盛り上げることもよいのではないかと思います。
141	美術愛好家らへの広報
142	学校を通して保護者などへ呼びかける。
143	SNSで出品料金無料をアピールする等と、高齢者向けとしては回覧板で案内する等

	Q12出品者数が多くなるための手段として、どのような手段があると考えますか(自由記述)【順不同、原文ママ】
144	各部門の教室や同好クラブなどの団体に出展を促す働きかけをする また出展者と作品名の一覧を部門別に市のホームページに掲載する
145	高校、大学、企業へのPR
146	大々的な広告や告知などは目に留まるような気がします。
147	オンライン広告の活用
148	コンテストの開催や、参加賞など
149	市の広報や人がたくさん集まるショッピングセンターの入り口など目に付くところに掲示があれば見る人も多いと思います。
150	市の公報で告知する
151	出品した人への特典
152	企業や施設毎に出品者を募る
153	無料の講習など
154	会期を長くする。副賞にイオン商品券「10万円分」など付ける。
155	展覧会が身近なものに感じられれば、出品者数が増えるかもしれません。出品者に年齢制限があるかどうか分かりませんが、小学生の頃から参加できれば、憧れの展覧会になるかもしれません。美術に対するハードルを下げてはどうでしょうか。
156	手続きがデジタル化
157	商品がもらえる
158	YouTubeの広告で宣伝 SNSでの宣伝 何かのイベント時にチラシを配布する
159	出品もかねた無料のアート教室を企画してみては?敷居が高いと抵抗があるので、子供から大人まで参加可能な形で
160	インスタに載せる。Xに載せる。など情報を広げたらいいと思う。
161	近隣の美術系学科のある大学や専門学校、高校生の美術部に声をかけて参加を促す。近隣の美術館にポスターを掲示する。
162	賞金をつける
163	景品や商品券。トルフィー贈呈。
164	いいアイデアがうかばないです
165	テレビSNSで告知
166	出品募集をもっと大々的に。
167	地域商品券などはどうでしょうか
168	学生からの出品を増やす
169	デジタル作品の採用
170	SNSでの募集
171	有名なアーティストを招いてのワークショップの開催等を通じて、アートへの門戸を拓げることが遠回りかもしれないが有効かと思います。
172	もっと目につくような広告をだす 大きな作品ばかりで無く 小さな作品も出せる様にする
173	色んな団体に声かけ
174	駅や公共施設、ショッピングセンター等へのポスター掲示
175	PR情報
176	集客力が上がれば自然と増えると思う、来場する人数を増やす方が先では
177	SNSで知らせる。
178	再三の広報活動
179	会期中、会場に来れない人にもSNSで作品を見もらえるなど、一部向けの展覧会にならなければやる気が増えそう
180	事前に審査して選別しておく
181	特に思い当たりません
182	誰でも応募可能や親子で挑戦してみようなど、応募方法も簡単であれば出品してみたいと思います。
183	多くの人に周知してもらい、会場に来てもらうような、イベントを同時開催する
184	抽選
185	市内の学校や福祉施設を対象に出品を募る
186	もっと幅広く知ってもらう
187	サークル、催し物などの場で知らせる。
188	入賞時に四日市で使える商品券をつけ モノでつる 審査する人をガラリと変え 私にもチャンスあるかも?と思わせる
189	出品料が有料にすべき。
190	特にありません。
191	広報、町内の掲示板等にポスター、チラシを

	Q12出品者数が多くなるための手段として、どのような手段があると考えますか(自由記述)【順不同、原文ママ】
192	募集をもっと宣伝
193	幅広い周知
194	SNSでの告知
195	先着順
196	学校や文化系部活でチラシを配布する。自治会の回覧板に入れる。
197	イオンで広告
198	宣伝活動
199	市内小中学校、各団体やサークル等への積極的な参加呼びかけや、出品のハードルを低くする雰囲気作り。
200	参加賞が出る
201	各小中学校からも何点かずつ出品する
202	出品者数が多くなるための手段がなぜ必要なのか
203	SNSの活用
204	出品作品の条件
205	イベントの周知
206	堅苦しいイメージがある
207	SNSと駅などにポスター
208	若者、子育て世代が惹かれるものがあるかどうか
209	有料にする
210	学校等にも開催のチラシを配布する
211	申し訳ないですが、小生は考えられません。理由として、先ず小生は出品するモノがない。ただ、見たい、観賞したいものとなると、絵画・写真の類です。
212	SNS活用
213	出品したひとからSNS上でのよびかけ
214	プレバト！！に出るような方をゲスト出品者として出品依頼、ゲストとして来場してもらい美術展覧会の知名度をあげる。
215	副賞がそれなりに豪華だと応募が増えるのではないかと思う。あるいはより多くの人に見てもらえる場所での展示がしてもらえると良いかもしれません。
216	テレビCM
217	絶対的に認知度が低いと思います。日本一の豪賞金を用意するなどしてプレゼンスを高めるしかないと思います。
218	美術や陶芸の業界団体へお願い
219	イベントが多くの方に周知されること
220	ターゲット層の明確化、そして体験型イベント等の企画があれば興味は持ちます。
221	主催者側の熱意、熱量。他の自治体がやってない新たな手段を考える魅力ある展示会の企画力。
222	わからない
223	プロ級の人が出展すると思い込んでいますので、誰でも気軽に出演できることをアピールするといいと思います。私も写真が趣味なので、どこか所属してなくても出演できるなら、してみたいと思います。
224	美術に携わる方が多くなれば口コミまたは、教室を開いてる方が応募に協力していただくしかないと思います。児童とかの社会見学にいくとか。興味を持たせればいいかななど。
225	特になし。
226	市民の各種同好会、自治会、学校と連携
227	募集広告が毎年同じではいけないのではないか。このチラシは私が市美展の市民委員(7~8年)をしていたころと同じで、チラシは同じデザインで募集内容だけが変わっているだけです。やはり3年に1回はデザインの見直しをされた方が。
228	出品料の有料化
229	わからない
230	わからない
231	わからない
232	各自治会で行われている同好会などにも参加を呼びかけ幅広い参加を募る。
233	知らない人が多いのではないかと思うので周知の徹底
234	出品者リストを作成し、市民にお知らせする
235	広報紙面での募集、自治会回覧紙利用
236	まずやっていることを周知しないと集まらないような、、、
237	出品者数が多くなることは喜ばしいことですよね。月並みですが、これまでの出品者にお知らせしたり、口コミを活用したり、広報誌に大きく取り上げたりすることが考えられます。
238	四日市市広報
239	記念品など準備する

	Q12出品者数が多くなるための手段として、どのような手段があると考えますか(自由記述)【順不同、原文ママ】
240	あさけプラザが近くにあるので、そこで募集の広告を置いたり、本屋さんやスーパーにも広告を置くといいのではないかと思います。そしてもっと作品の賞を増やすと出品しようと意欲が湧く人が増えて出品者数が増えると思います。
241	初めての方は、ハードルが高く感じるかもしれないで、誰でも参加しやすいような文章にしてみてはどうでしょうか
242	音楽や舞踊等、幅広い文化・芸術との総合的な展示・発表会の開催に変更する。
243	有名な人が審査してくれる
244	インターネット
245	開催自体知らない人がたくさんいるので、ポスターなどで告知をする
246	どんな人でも出品できるという敷居具合。
247	展覧会のことをより広く知らせる
248	誰もが出せる
249	いろいろな教室に参加募集を知らせる
250	多くの賞を設ける。又、入選者にも参加品的な品を交付すると、出品意欲が減退しない「出品を見送らない」と思います。
251	わかりやすい募集の仕方をする。目につきやすい宣伝の仕方
252	やはり広報の仕方ではないでしょうか。四日市の文化施設の少なさが文化的行事の広報しにくさにつながっているように感じます。早急に図書館を新設して、同じ場所で展覧会やワークショップなどのイベントや文化教室ができるといいなと思います。
253	・出展回数の制限
254	SNSやテレビでCM宣伝をする
255	TVニュースで取り上げられる。新聞記事になる。ネット記事に取り上げられる。
256	出品できる分野を多岐に広げる
257	発表の機会の充実だけ無く、創作活動そのものを支援することがひつようでは。
258	学校、地元企業への協力要請。
259	告知
260	ネットで閲覧できるようにして欲しい
261	出品者への参加景品など
262	広報やケーブルテレビやポスターで出品募集をする推薦
263	わかりません
264	学校で募集をかける
265	発信を多くする。
266	小学校、中学校、高校等学校で案内を配布する 学生自身だけでなく、家族にも知らしめてもらえるような案内を配布する
267	広報誌で大きく扱う
268	全国(各種)学校等の活用 周辺諸国への呼びかけ Ai部門の設置
269	早い人から締め切りとする
270	絵を描く道具が売っている場所などにお知らせする。美術部がある学校なども
271	インターネット
272	一般の人の作品の展示がしやすくなる?
273	ない
274	賞品
275	InstagramなどSNSでの情報拡散
276	展示会場を広げる
277	カルチャー教室などからの出品
278	学校や企業に知らせる。
279	審査を設けたり、何故出品しようと考えたのか聞いたり、どのような思いで作品を作成したのか聞いたりする。
280	もっともっと宣伝する 来場者のターゲットを明確にする
281	とにかく宣伝をする
282	書道について、市内の習字教室に参加を呼び掛ける。